

なりたい職業・・・将来、なくなるかもしれない?!



(引用元 <https://makeyoufree.net/10-extinct-jobs/>)

何かおかしな写真ですが、この人、何しているんだと思いますか?

戦争で敵の飛行機の接近を音で関知する仕事をしている人、だそうです。レーダーなどが無い時代はこんな風にして敵の襲来に備えていたのですね。

平成30年の間に、コンピュータが普及したおかげでもいろいろな職業が消えていきました。タイプライターはワープロに替わったので、タイピスト、という職業はなくなりました。昔はJRに乗るとき、切符にはさみを入れる改札という仕事がありましたが、今は自動改札に切符を入れるだけ、またはSUICAを使うので改札員さんはほとんどいなくなりました。そして令和の今、AIの普及でますますいろいろな職業がなくなることが予想されています。でも、人が仕事をするのは将来も変わりません。新たな職業が次々できていくからです。

「~になりたい(want to be)」よりも「~をやりたい(want to do)」という気持ちを強く持ちましょう。
「やりたいこと」を生かせる職業は必ず生まれてくるはずです!

SDGs はヒントになるかもしれない

SDGs (Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標) という言葉は聞いたことがあるかと思います。国連が掲げる17の世界的目標で、多くの国、企業がこの目標を達成するために様々な取組を行っています。でも、何をやったらこの目標を達成できるのか、誰も「正しい答え」は知りません! 答えがまだ誰もわからないからこそチャンスがあります。「この目標を達成するのに、ひょっとしたらこれやったらいいんじゃない?」というアイデアは新しい仕事を生むタネになります。このタネを育てることで世界がよくなっていくとしたら、これって面白くありませんか?

いろいろなところでSDGsの話は耳にするとおもいます。機会があったらじっくりと調べてみたらいいのではないかな。